

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	みんなはなまる中里教室		
○保護者評価実施期間	2025年 月 日		~ 2025年 月 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 18	(回答者数)	17
○従業者評価実施期間	2025年 月 日		~ 2025年 月 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 月 日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員一人ひとりが子どものことを理解しようとし、専門性を持って、子どもと関わりながら支援をおこなっている。	不明点などはその都度相談をし合いながら、様々な視点から子どもたちの支援の仕方考えるようにしている。	職員間の連携をより密にし、よりよい環境のもとで子どもたちの支援を行えるようにしていく。
2	個別対応を行いながら、その子に合った療育を考え実施している。	子どもにとってどのような方法があるのか色々と試しながら実施している。また、継続して取り組むだけでなく、課題点が達成できた際には見直しをかけ、より良い支援ができるようにしている。	継続して子どもにとっての課題点を職員間で共有しながら検討し、実施していく。様々な視点から子どもを捉えて必要な支援について検討していく。
3	連絡帳などを通して保護者とその都度状況の共有をしている。	子どもの様子に変化が見られたときは、保護者に伝えるようにしている。また、その都度疑問点などは保護者に相談をおこなっている。	保護者との連携をより密にして、共通の対応をおこなえるようにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	長期休みの場面などでは療育を始めるまでに時間がかかる事がある。	送迎があったり、受け入れ態勢など整うまでに時間を要している。	円滑な進行のために態勢や人員配置を見直していく。